

令和6年4月25日

令和6年度「文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業」の 企画募集開始について

文化庁は令和6年4月25日より、「文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業」において「国内クリエイター創作支援プログラム（支援上限額500万円）」及び「国内クリエイター発表支援プログラム（支援上限額100万円）」の企画募集を開始します。

1. 趣旨

文化庁では、平成23年度より、次世代のメディア芸術分野を担う若手クリエイターの創作活動を支援する「文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業」を実施しています。

令和5年度より、事業の更なる充実を目指して規模の拡充等を行っております。



[令和5年度の様子]

アドバイザーとの面談やプレゼンテーションを経て、創作活動の成果やワークインプログレスの紹介をする成果発表イベント「ENCOUNTERS」を、2月に東京・表参道の表参道ヒルズ本館B3Fスペースオーにて開催しました。

■事業サイト <https://creators.j-mediaarts.jp/>



2. 募集プログラム

	国内クリエイター創作支援プログラム (選出された企画の具体化を様々な形で支援)	国内クリエイター発表支援プログラム (国内外及びオンライン公開等での発表機会を支援)
対象	5年以上の活動歴を有する又はこれまでに国内外で顕彰等の受賞歴があるクリエイター・アーティスト等を代表とした個人及び団体(制作チームやプロジェクト)	3年以上の活動歴を有するクリエイター・アーティスト等を代表とした個人及び団体(制作チームやプロジェクト)
支援内容	<ul style="list-style-type: none"> ・レベルアップサポート ・発信サポート ・クリエイターとの交流 ・制作サポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・レベルアップサポート ・広報協力 ・クリエイターとの交流 ・発表サポート
支援上限額	500万円	100万円
採択件数	14~20件程度	20~30件程度

両プログラムにはメディア芸術分野において作品に応じた適切な評価・アドバイスができる識者をアドバイザーとして設置します。企画内容に応じたアドバイスを通して、採択されたクリエイターを次のステップへと育成・支援します。

<令和6年度のアドバイザー(予定・令和6年4月時点)>

●創作支援プログラム(10名程度)



石橋 素

エンジニア/アーティスト/
ライゾマティクス



さやわか

批評家/マンガ原作者



戸村 朝子

ソニーグループ株式会社コー
ポレートテクノロジー戦略部
門コンテンツ技術&アライア
ンスグループ統括部長



原 久子

大阪電気通信大学総合情報学部
教授



森田 菜絵

企画・プロデューサー



モンノ カツエ

映像作家



米光 一成

ゲーム作家

●発表支援プログラム（5名程度）



岡部 美紀

独立行政法人国立美術館国立
アートリサーチセンター国際
発信・連携グループリーダー



金築 浩史

展覧会エンジニア



沓名 健一

アニメーター／アニメーション
監督／アニメーション研究
家



土佐 信道

明和電機代表取締役社長

3. 応募期間等

令和6年4月25日（木）～5月30日（木）18時

※詳細は別紙を御覧ください（内容については今後変更等が生じる場合があります）。

<担当>

文化庁参事官（芸術文化担当）

参事官 圓入 由美

参事官補佐 是永 寛志

メディア芸術発信係長 毛利 哲哉

研究補佐員 沼下 桂子

電話：03-5253-4111（内線5054）

メディアアート、ゲーム、アニメーション、マンガ等の 次世代のメディア芸術分野を担う国内クリエイターの創作活動を推進する 文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業の企画募集がスタート！

応募期間：

創作支援プログラム・発表支援プログラム

2024年4月25日（木）～5月30日（木）日本時間18：00必着



〔昨年度（令和5年度）の様子〕アドバイザーとの面談やプレゼンテーションを経て、創作活動の成果やワークインプロGRESSの紹介をする成果発表イベント「ENCOUNTERS」を、2月に東京・表参道の表参道ヒルズ本館 B3F スペースオーにて開催しました。

文化庁では令和6年度メディア芸術クリエイター育成支援事業で「国内クリエイター創作支援プログラム」と「国内クリエイター発表支援プログラム」の企画募集を開始します。

「国内クリエイター創作支援プログラム」は、5年以上の活動歴を有する、または、これまでに国内外で顕彰等の受賞歴がある概ね40代までのクリエイターが対象。「国内クリエイター発表支援プログラム」では3年以上の活動歴を有する概ね40代までのクリエイターを対象にしています。両プログラムにはメディア芸術分野において作品に応じた適切な評価・アドバイスができる識者をアドバイザーとして設置します。企画内容に応じたアドバイスを通して、採択されたクリエイターを次のステップへと育成・支援します。

また、両プログラムの成果発表イベントは2025年2月に開催予定です。

応募の詳細はウェブサイトを御覧ください。

https://www.bunka.go.jp/seisaku/geijutsubunka/media_art

主催：文化庁

事務局：CG-ARTS

1. 文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業とは

文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業は、若手クリエイターの創作活動を支援することにより、次世代のメディア芸術分野を担うクリエイターの水準向上を図るとともに育成環境を整備します。また、メディア芸術分野における国内外のクリエイター同士の交流を推進し、交流機会を通じた国内クリエイターの育成を促し、その成果を国内外に広く発信することで、我が国メディア芸術水準の向上と発展に資することを目的としています。

2. 募集プログラム

募集プログラムは「創作支援プログラム」と「発表支援プログラム」の2つです。

文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業ウェブサイト (<https://creators.j-mediaarts.jp/2024-entry>) より御応募ください。

エントリーサイトに必要情報を入力し、審査用資料のデータをアップロードすれば完了です。応募企画は選考を経て、2024年8月に採択企画を発表する予定です。

※詳細は、文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業ウェブサイトおよび募集要項で御確認ください。

文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業

選出された企画の具体化を 様々な形で支援

① 国内クリエイター 創作支援プログラム

対象：

5年以上の活動歴を有する、または、これまでに国内外で顕彰等の受賞歴があるクリエイター・アーティスト等を代表とした個人、および団体（制作チームやプロジェクト）

支援内容：

- ・レベルアップサポート
- ・発信サポート
- ・クリエイターとの交流
- ・制作サポート

支援上限額：500万円

採択件数：14~20件程度

国内外およびオンライン公開等 での発表機会を支援

② 国内クリエイター 発表支援プログラム

対象：

3年以上の活動歴を有するクリエイター・アーティスト等を代表とした個人、および団体（制作チームやプロジェクト）

支援内容：

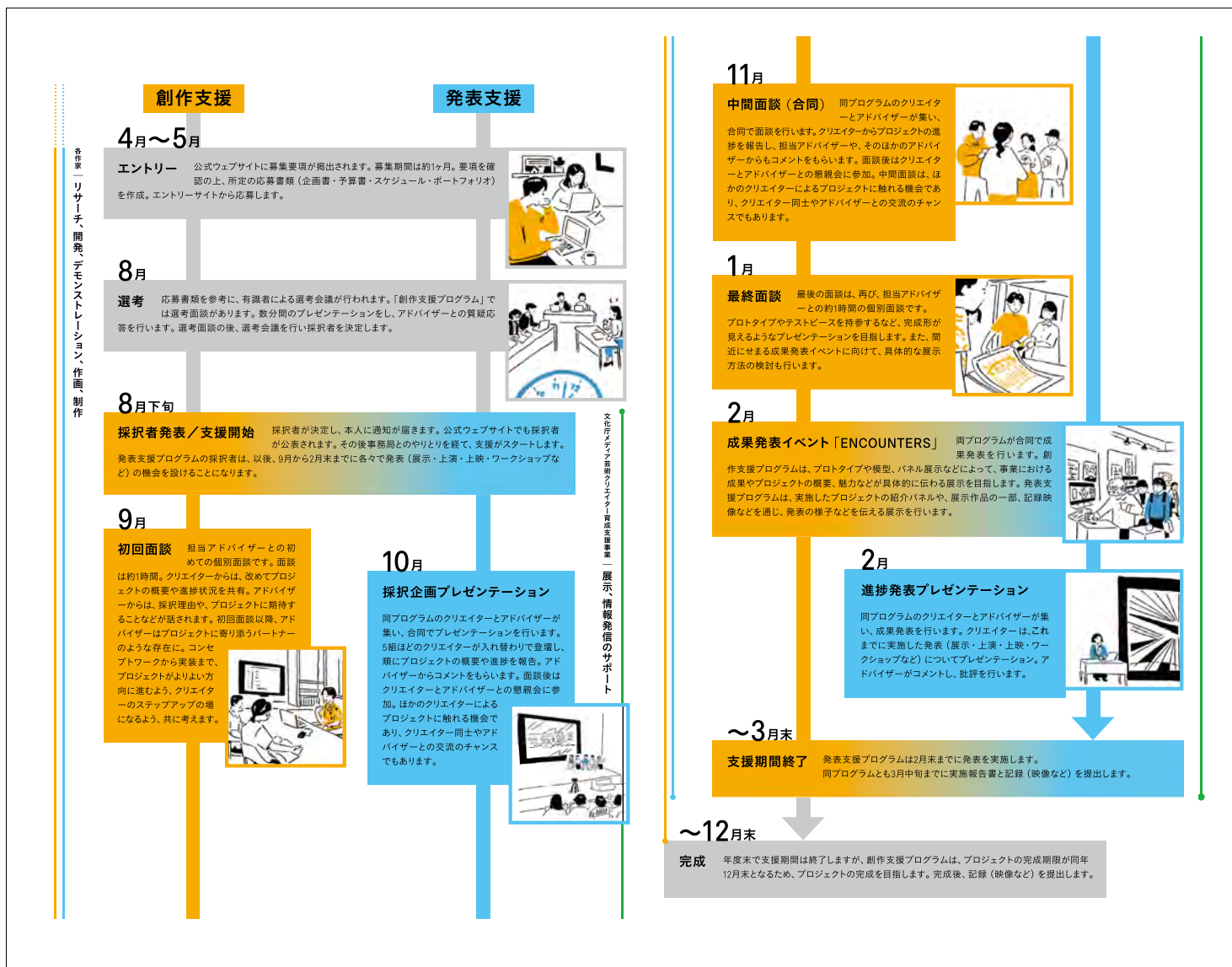
- ・レベルアップサポート
- ・広報協力
- ・クリエイターとの交流
- ・発表サポート

支援上限額：100万円

採択件数：20~30件程度

3. 創作支援 / 発表支援プログラムの流れ（予定）

創作支援プログラムと発表支援プログラムは同時に募集が始まり、採択後は各々のプログラムで支援を行います。専門家からのアドバイスや他のクリエイターとの交流機会の提供、広報協力などを実施します。



4. オンライン説明会

文化庁メディア芸術クリエイター育成支援事業に御応募をお考えの方々を対象に、オンライン説明会を開催します。参加希望の方は下記の URL よりお申込みください。

またアーカイブ動画は後日公開します。

※説明会への参加は応募の条件ではございません。また、参加の有無が審査結果に影響することはありません。

■日時：5月8日（水）19:00-20:00

※プログラムの概要・留意点の説明後に、質疑応答の時間を設けます。

■開催形式：オンライン（Zoom を使用）

■参加申込み：<https://bit.ly/creator-briefing>

（申込み期限：5月7日）